

市民会議の感想

- 市民の方のいろいろな意見は新鮮だった
- 時間はちょうど良い
- 年代が広く良かった
- 市職員さんと一緒に考えた事がよかった
- 色々な年代の人と話して、自分の知らないことをたくさん学べた
- 色々な人達と意見交流できてよかった
- 小城市を見直す機会になってよかった
- 初めて会う方からは、自分の知らない新しい情報がいっぱいあった
- 今日は細かいテーマがなかったので、様々な意見で交流できた
- 皆が共感した時は、話が盛り上がって楽しかった
- 小城市について、皆さんいろんな思いがあることを知ることができた
- 旧4町の中で、満足度・不満度に差があると感じた
- 小城市の活性化について若い人と話し合えて楽しかった
- 夜間の会議は辛い
- 小・中・高生もメンバーにいれたらどうか
- 色々な方の意見が聞けて楽しかった。新鮮な意見を聞いた
- 色々な人の話を聞くことができ、気づかされる点が多かった
- 8時間でどんな結論に向かうか楽しみ
- 開催時間は18時からが良い
- ワーキングが初歩的であった
- 色々な年代の方の意見が聞けて良かった
- この様な会議は初めてでした、なかなかおもしろいと思った
- 知っている様で知らない事が多いので楽しかった
- この様なワーキング出席は初めてで戸惑った
- 多様な意見や様々な考えを聞けて勉強になった
- 色々な話が聞けて面白く感じた
- 身の回りのことでも考えさせられることは多いと感じた
- 年齢層が違う方と話ができて、知らないことも多く勉強になった
- この様な場に参加したのは初めてで、とても充実していた
- 他の人の考えが解って視界が広がったように思う
- 小城市の良さをもっとよくわかった
- 職員のほうが多くて残念だった。もっと市民の方と話したかった
- 市の課題点と、では何をすべきなのかがはっきりと見えてきた
- 参加してよかったと思う
- 短時間でいろんな人の意見をきくことができたことがとてもよかった
- 班分けで市民の方がいなかったの、残念だった
- 立場の違う方々の意見が聞けて良かった
- もっと小城市を知りたいと思えた
- 話していら熱くなるので、もう少し空調を下げてほしい
- 小城市の地図をあらためて認識し、地理的なことも学ぶことができてよかったと思う
- 自分が職務をはなれて感じていることを、市民の方も同じように感じられていた
- 自分では思いつかない視点でいろんな意見が聞けたので、2時間があっという間で楽しかった
- フリートークの時間をもう少し長く取っていただきたかった(他の人の話を聞きたかった)○自分が気付いていないことを指摘(発表)していただけで、すごく良い経験になった。参加して得る充実感があった
- あまりに小刻みな時間の使い方に振り回された気がする。ゆっくりじっくり話し合う必要もあると思う
- 芦刈の方が満潮の時に牛津川を舟で上って、小城の梅まつりを見に行ったという話を聞いて、そんなことができるのかと初めて知った。小城には隠れた魅力が眠っている
- 色々な人と話ができ、色々な角度から見た意見があったのでよかったと思う
- 10人いれば10通りの考え・意見があるということで、いろんな意見が聞けて良かった
- 住んでる場所が違うことで見えてくるモノ・思いが異なり、いろんな意見が聞けた

小城市の誇れるもの

- 政策1 県央に光る交流拠点のまち**
(住環境)
路駐してもあまり怒られない 佐賀県の中心に位置する立地
佐賀市に近い しずかな街だけど、交通の便は悪くない
どこでも駐車場 人口のわりに土地が広い、のびのび
- 政策2 自然と共生する快適で安全・安心なまち**
(自然環境)
緑が多い 自然 きれいな水 自然が残っている
山と海がある のんびりできる(自然があって)
自然に近い ホタルがいる 田舎で緑・自然が多い
環境が良い 自然はある 自然が豊か
山がキレイ、星が良く見える ホタルが見れる
自然が多い 海～山まで自然 自然が多い
天山が近くに見える 水と桜がきれい 自然が豊か
自然 文化と自然 田園風景(四季の変化)
山紫水明(自然) 地理的に山から海までが皆のもの
- (快適)**
水道水
- (防災)**
水はあるが、水害がない
- 政策3 健康・福祉日本一を目指すまち**
(障がい福祉)
障害児への特別支援の充実
- 政策4 子どもの笑顔が輝き歴史と文化を誇れるまち**
(子育て)
ゆうゆう(児童館)など施設の充実 子育てに力を入れている
- (歴史)**
小京都がステキ 歴史が古い(長い) 歴史
- 政策5 交流と連携による質の高い元気産業のまち**
(商工業振興)
ようかん 海苔の生産量日本一
牛津町は寿司店多く新鮮で安い
- 政策6 共につくる新しいまち**
(人権)
人が優しい 全員とは言えないが、人が良すぎる



総勢38人が集まり、話し合いました



小さくテーブルに分かれて、話し合いました



総合計画について、担当者からの説明



協力して、地図に情報を落とし込みました

小城市 まちづくり 市民会議 ニュース No.1

発行日：平成26年10月10日
発行者：まちづくり市民会議事務局

始動！まちづくり市民会議

小城市の平成29年から34年の9年間の将来都市像を考える第2次小城市総合計画策定にむけて、9月17日(水)19時から第1回まちづくり市民会議を小城市役所で開催しました。参加者は市民と職員合わせて38人でした。

まちづくり市民会議はワークショップ形式で行いました。まず、小城市の地図を使って小城市の現状について情報交換をし、その後ワールドカフェ方式で小城市の誇れるもの・これからやるべき課題について話し合いました。

まちづくり市民会議は今後12月まで全4回開催し、基本構想に盛り込むべき要素を抽出します。その後、盛り込むべき要素を参考にした基本構想事務局案を総合計画審議会で審議する予定です。

第一回のプログラム

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 開会・あいさつ | 4 地図作り |
| 2 プログラム説明 | 5 ワールドカフェ |
| 3 班分け・参加者紹介 | 6 閉会 |

小城市がこれからやるべきこと～意見集～

頂いた意見を元に、事務局で6つの施策毎に整理を行いました。



県央に光る交流拠点のまち

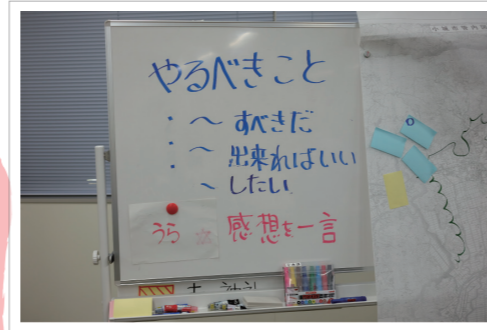
住環境

- ・都市計画の策定
- ・商店街の活性化
- ・空家対策
- ・散歩のできる環境
- ・集落単位での防災

1

交通

- ・交通アクセスをよくする
- ・南北4町縦断の道路整備
- ・高速インター誘致
- ・R203のバイパス整備



子どもの笑顔が輝き 歴史と文化を誇れるまち

子育て・教育

- ・子どもが住みやすいまち
- ・子育てがしやすいまち
- ・子どもの居場所作り

産業・雇用

- ・企業・工場誘致
- ・小城市の情報発信PR
- ・小城市の名産・名所アピール
- ・蛭のPR
- ・若者の雇用

交流と連携による 質の高い元気産業のまち



自然・歴史・文化

- ・自然環境の保全
- ・自然と文化の共存
- ・資源ゴミの分類
- ・自然と遊ぶ

自然と共生する 快適で安全なまち



健康福祉日本一を目指すまち

健康・スポーツ

- ・健康意識の改善
- ・野球場・競技場の建設
- ・ウォーキングコース公園の建設

3

高齢者福祉

- ・独居老人への支援
- ・高齢者対策の体系化
- ・高齢者の交流の場の設置
- ・障がい児への理解促進
- ・福祉・障がい者・子どもについての知識向上



共につくる新しいまち

地域活性化（一体感）

- ・4町の交流
- ・市全体のイベント
- ・4町のバランスのとれたまちづくり
- ・地域活性化の取り組み
- ・新旧町民の交流

観光・広報

- ・市内外への小城市PR
- ・有線テレビ網の一本化
- ・情報発信手法の整備
- ・新規住民への情報提供

公共施設・サービス

- ・施設の有効利用
- ・まちづくりの明確化
- ・太陽光・温泉の活用ビジネス
- ・施設の集約と公共機関の整備
- ・定住人口増加政策

6